

地域医療連携室（予約担当）

0985-77-9105

当日及び土日祝日のご紹介（緊急等）

0985-77-9101（病院代表）

当院は医療機関からのご紹介を受け診療を行う紹介型の病院です。
 一般外来は行なっておりませんので、事前の受診予約をお取りいただき、
 医療機関からの紹介状をご持参の上ご来院ください。
 なお、紹介状があれば患者様からの予約もお受けしています。
 ※事前に情報提供をご依頼することがございます。
 ※当日および土日祝日のご紹介（緊急等）につきましては各診療科の
 担当医が随時お受けいたします。

診療科別外来一覧（2022年3月） ◎は主担当

診療科	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	有留 大海◎ 立松 充好	床島 真紀◎ 立松 充好	有留 大海◎ 立松 充好	床島 真紀◎ 立松 充好	有留 大海◎ 立松 充好
循環器内科	循環器 【初診・再診】 松山 明彦◎ 緒方 健二 海老原 卓	【初診・再診】 柴田 剛徳 木村 俊之◎ 門岡 浩介	【初診・再診】 栗山 根廣◎ 山本 圭亮 康 憲史	【初診・再診】 小岩屋 宏◎ 本田 泰悠 友添 漢介	【初診・再診】 西平 賢作◎ 西野 千春 佐野 仁弥
	不整脈	【初診・再診】 足利 敬一◎ 木山 卓也 康 憲史	【再診】 木山 卓也		【再診】 足利 敬一
	末梢血管	【初診・再診】 緒方 健二◎ 他担当医			【初診・再診】 緒方 健二
	弁膜症	【初診】 西野 峻			【再診】 西野 峻
	構造的 心疾患		【初診・再診】 木村 俊之◎ 門岡 浩介		
外科	土持有 貴◎ 甲斐 眞弘	和田 敬◎ 甲斐 眞弘	内勢 由佳子◎ 甲斐 眞弘	土持有 貴◎ 甲斐 眞弘	清水 一晃◎ 甲斐 眞弘
心臓血管外科			【初診・再診】 矢野 光洋◎ 西村 征憲 横田 敦子 谷口 智明		
整形外科	全日5人体制（森 治樹◎、池尻 洋史、北堀 貴史、福永 幹、神谷 俊樹）				
産婦人科	土井 宏太郎 紀 愛美	牧 洋平 松 敬介	土井 宏太郎 紀 愛美	土井 宏太郎 松 敬介	牧 洋平 松 敬介
救急科	全日3人体制（白尾 英仁、後庵 篤、山内 佑太） ※救急科はその日の主担当が紹介をお受けいたします。				

News
Letter

Vol.8

新しい治療
- MICS -

公益社団法人宮崎市郡医師会
宮崎市郡医師会病院
Miyazaki Medical Association Hospital

Good team

わたしたち心臓血管外科チームは、患者さんが最適な治療を受けることができ、
 元気に社会復帰できるということを第一に考えて治療にあたっています。



公益社団法人宮崎市郡医師会
宮崎市郡医師会病院
Miyazaki Medical Association Hospital

〒880-2102 宮崎市大字有田 1173 番地
https://www.cure.or.jp/

Tel. 0985-77-9101 (代表)

ホームページ



アクセス Map



心臓病センター



小切開心臓手術 MICS

Minimally Invasive Cardiac Surgery



小切開心臓手術（MICS）とは

- 特徴** 小切開心臓手術（MICS）は、肋骨の隙間を小さく切開し、その隙間から胸腔鏡下で行う心臓手術のことです。胸骨正中切開で行う手術に比べて、患者さんの身体への負担が少なく、傷が目立ちにくい特徴があります。
 - メリット** 小切開心臓手術（MICS）は、胸骨を切離さないため、出血量が少ない、術後早期からリハビリテーションが開始できる、感染リスクが小さいなどのメリットがあります。
 - デメリット** 胸骨正中切開と比べて術野が狭いため手術時間が長くなる場合があります。
- 胸骨正中切開と小切開での心臓手術のメリット・デメリットを検討し、患者さんにとって最善の選択を行います。



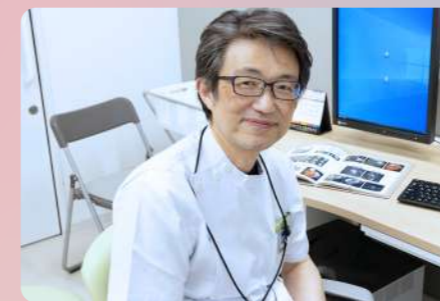
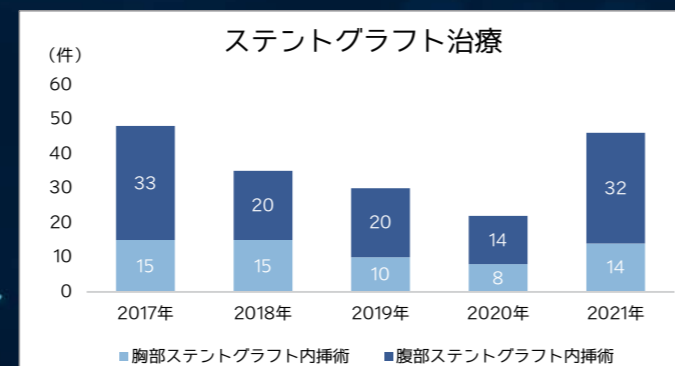
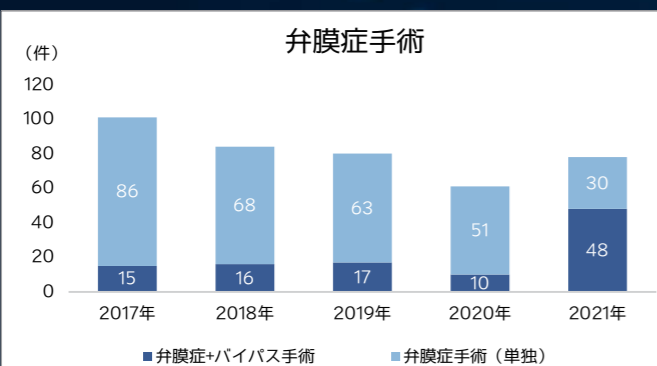
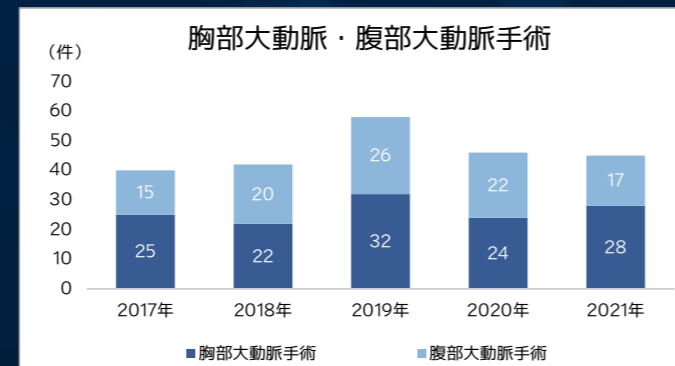
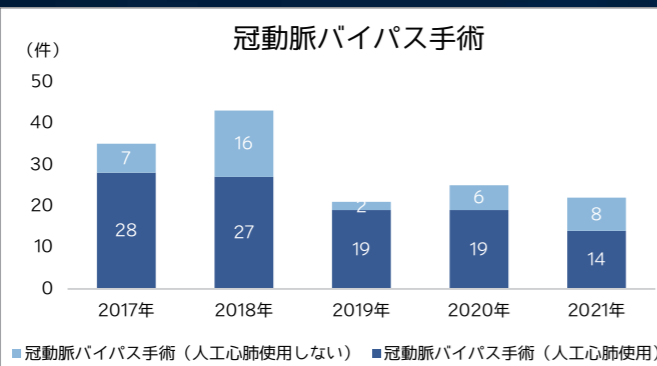
ステントグラフト治療 Stent graft



ステントグラフト治療とは

- 特徴** ステントグラフト治療は、2015年から当院でも治療が開始し、胸部や腹部を大きく切開することなく、足の付け根の血管（大腿動脈）からステントグラフト（ステントと呼ばれる金属のバネの部分とそれを被覆するグラフトと呼ばれる人工血管の部分からできたもの）を血管内に挿入して胸部大動脈瘤や腹部大動脈瘤の破裂を防ぐ治療です。
- メリット** 腹部や胸部を大きく切開する必要がないため、術後の回復が早く、術後翌日から食事や早期リハビリテーションが可能です。また、体力のない高齢者や肺合併症などの併存症のある患者さんにも比較的 safely に治療することができます。
- デメリット** 退院後、年1回程度の造影CT等の画像検査のフォローアップが必要です。また、動脈瘤の形や場所によっては外科的手術が安全な場合もあります。

心臓血管外科の主な手術実績



やの みつひろ
心臓血管外科 部長 **矢野 光洋**

医学博士
日本胸外科専門医
九州外科学会評議員
日本胸外科学会九州地方会評議員



にしむら まさのり
心臓血管外科 副部長 **西村 征憲**

医学博士
日本外科学会専門医
日本心臓血管外科学会専門医
日本ステントグラフト実施基準管理委員会腹部ステントグラフト指導医



よこた あつこ
心臓血管外科 副部長 **横田 敦子**

医学博士
日本外科学会専門医
三学会構成心臓血管外科修練指導医
日本脈管学会研修指導医
日本ステントグラフト実施基準管理委員会腹部ステントグラフト指導医
下肢静脈瘤に対する血管内治療実施基準による実施医
弾性ストッキング・圧迫療法コンダクター



たにくち ともあき
心臓血管外科 医員 **谷口 智明**

日本外科学会専門医
日本心臓血管外科学会所属